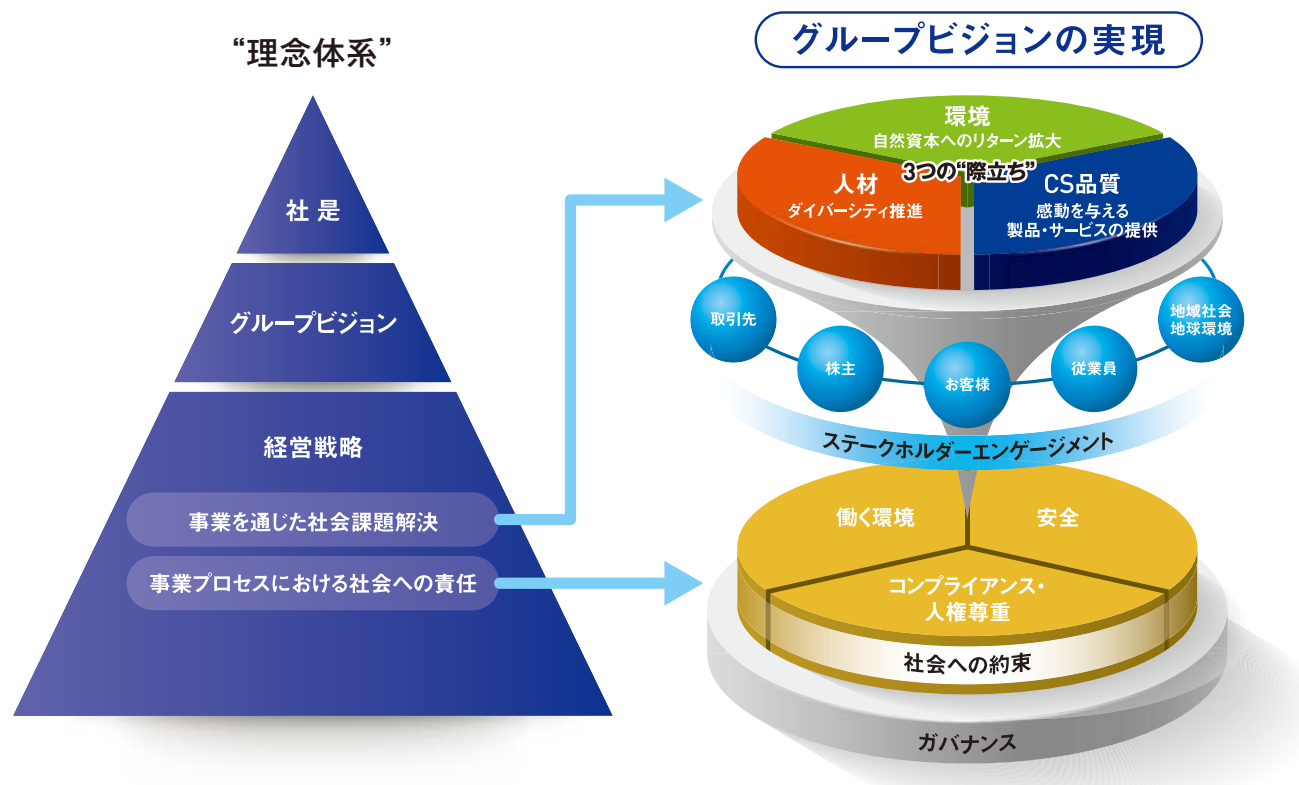


積水化学グループのCSR

積水化学グループにおいてCSRの議論が始まったのは2000年代前半です。以来、当社グループはCSRを社是“3S精神”の実践と捉え、経営戦略の中心に位置づけて、「事業を通じた社会課題解決」と「事業プロセスにおける社会への責任」に取り組んでいます。

ガバナンスを全ての土台とし「社会への約束」に責任をもって取り組むことでリスクを減じ、3つの“際立ち”で社会価値を創出すること。ステークホルダーとの建設的な対話を通じ、その期待や要請を把握し経営に活かすこと。事業とCSRの一体となった取り組みを一層力強く推進することで、グループビジョンの実現を目指していきます。

<CSR概念図>



社会課題の解決	3つの“際立ち”	
	環境	自然資本へのリターン拡大
	CS品質	感動を与える製品・サービスの提供
	人材	ダイバーシティ推進
ステークホルダーエンゲージメント		企業価値向上に向けた建設的な対話
社会への責任	社会への約束	
	安全	従業員や地域社会に安心を与える安全な職場
	コンプライアンス・人権尊重	公正で誠実な企業行動、人権尊重
	働く環境	健康で働きがいのある職場と制度
ガバナンス		持続的成長のための適切な果敢な意思決定の仕組み